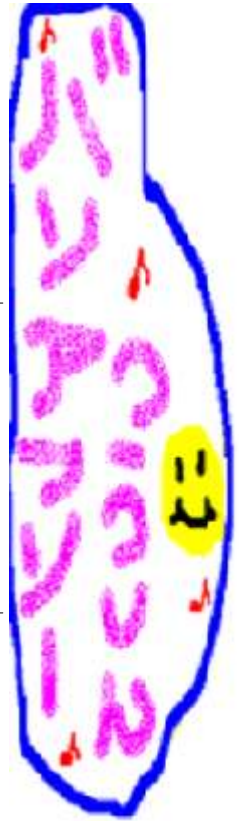


5大学合同 運動会



十月二四日、札幌学院大学バリアフリー委員会主催の秋の運動会が、札幌学院大学第二キャンパスにて開催されました。参加者は赤・白・黒・黄の四チームに分けられ、バローンバレー、玉入れ、綱引き、車椅子リレーの四種目を行い、総合得点を競いました。

今回の運動会には、札幌学院大学バリアフリー委員会と浅井学園大学・酪農学園大学・北星学園大学・北海道大学の五大学のサークルの学生や、一般の手話サークルの方々など約七十名が参加しました。開会式は札幌学院大学バリアフリー委員会学生代表である三好正孝さんと、今大会の企画・運営を担当した交流部部長の敦賀佑樹さんからの挨拶から始まりました。

開会式終了後、第一種目であるバローンバレーが始まりました。このバローンバレーのルールには車椅子に乗った選手が必ず一回触ってから返さなければなら



開会宣言をしているBFC学生代表の三好さん

らないというものがありません。しかし、車椅子選手と車椅子操縦者の息が合っていないとボールを返せない場面も多く見られました。

昼休みをはさみ、第二種目の玉入れが行なわれました。通常の玉入れと違い参加者は全員座って球を投げるルールになっていました。かこの高さが頭の高さ程度だったため、多いチームは九割以上の玉をかごに入れていました。

第三種目には、綱引きが行なわれました。全員座っ

たまま綱を引くルールになっていました。何人か、足をつる人が出るなど、ハプニングに見舞われましたが、会場は盛り上がりつつありました。

第四種目は、車椅子リレーが行なわれました。この競技の開始前に車椅子学生に速く走るコツなどを聞いている参加者も何人かいました。しかし、なかなか思い通り真直ぐに進まなかったり、思ったよりもスピードが出なかつたりしていました。

**CAR部
アルミ缶
募集
しています**

全種目終了時点で時間にかなり余裕があったので急遽ドッチボールが行なわれました。ドッチボールは最終的な得点とは関係はなかったのですが、会場は白熱した雰囲気にも包まれていました。

ドッチボール終了後、閉会式が行なわれました。順

順位は黒チームが優勝、黄チームが二位、赤が三位、白が四位でした。

その後札幌学院大学六階にて交流会が催されました。会場は始終賑やかで、各所から笑い声が沢山聞かれました。

文責 菅野翔太

各部からの連絡

CAR部

後期からアルミ缶回収箱を増加し、A館一階・三号館一階 生協前F館一階・F館三階の五箇所となりました。飲み終わったアルミ缶は回収箱に入れていただくと助かります。皆様のご協力、よろしくお願ひします。CAR部部長池田大樹

学習部

手話勉強会&復習会・今年最後の手話勉強会(二月二日)でクリスマス会を行う予定です。

ボランティア情報・ボランティア募集の情報をファインリングして部屋に置いてあるので、いつでも見に来てください☆

交流部

二月九日(土)に冬のスポーツ交流大会を企画しています。今回は初の六大学交流大会になるかもしれません。今までになく互いの交流になるのではないかと期待しています。いろんな大学との交流を深めるために積極的に参加してください。よろしくお願ひします。

テイク統括部

後期は、パソコンテイクの講師を大学に招いて、一月中旬にパソコンテイク養成講習会を開きたいと考えています。

また、まだテイクに入っていない人には、初心者テイク講習会を行う予定です。まだ編成表で埋まっていない部分は、引き続き募集メールを送りたいと思います。